

令和6年度 安全教育実施計画

令和6年2月19日

(1) 事故防止キャンペーン活動

- | | |
|---------------------|--------|
| ① 春の全国交通安全運動 | 4月上旬 |
| ② ゴールデンウィーク期間中の安全確保 | 5月上旬 |
| ③ 夏の交通事故防止運動 | 7月下旬 |
| ④ 秋の全国交通安全運動 | 9月中旬 |
| ⑤ 自動車点検整備推進期間 | 9月～11月 |
| ⑥ 年末年始輸送安全総点検 | 12月～1月 |

- | | |
|---|------------------|
| (2) 乗務委員会会議・事故防止委員会
ヒヤリハット報告会
乗務員安全教育 | 8月 12月

毎月 |
|---|------------------|

(3) 安全講習

- | | |
|---------------------------------|------------|
| ① 運輸安全マネジメント勉強会
8月乗務員連絡会 | 12月乗務委員連絡会 |
| ② 運転手の適性診断に基づいた個人指導 | |
| ③ 鹿児島南警察署交通課による安全教育 | |
| ④ 鹿児島南消防署による救急救命講座・消火器・発煙筒等使用講座 | |

教育実施期間	教育名	教育項目	教育内容・国土交通省指導監督マニュアルにより	形態	対象者	実施場所	教育担当者	所要時間	備考					
4月	安全管理の取組状況自己チェック 点検結果判明した問題と解決状況 運輸安全マネジメント会議	35項目についてチェック	運輸マネージメントチェック項目より抜粋	会議	社長 管理職	社長室	安全統括 管理者	60分						
		解決のため対応した状況実施日	問題発生で改善完了と改善未完了を分け経費が必要な改善は社長決裁で完了する					60分						
		輸送の安全目標の達成状況の精査 事故等の総括・安全管理体制の見直し	計画・実施・点検・改善各項目の進捗状況より、改善が必要な項目について、次年度の目標設定をなす					60分						
	春の全国交通安全運動	重点項目の周知徹底	南消防署指導車両火災訓練等	点呼 実技	全運転者	本社	運行管理者	120分						
	乗務員会議 ドライブレコーダー を検証し質問形式 で対応を考える	労基法、改善基準告知	労働条件等の意見交換会	机上	全運転者	特設会場	安全統括 管理者 役員 運行管理者 乗務員教育係	180分	事業自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本事項	バスに係る法令、安全な運転方法				
		事業用自動車の構造上の特性	バスの特性に合わせた運転等											
		乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項	急発進、急加減速、急ハンドルは乗客に負担がかかるのでゆとりある運転等											
		旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項	乗降時の安全確保のための注意事項等											
		事業自動車を運転する場合に心構え	法令に関する事項及び運転するため基本事項等											
		事業自動車の構造上の特性と日常点検の方法	自動車の構造及び装置の概要・車両区分の差異・日常点検の方法等											
交通事故を防止するための留意すべき事項		運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項等												
危険予測及び回避	危険箇所やそれを回避するための方法等													
新任運転者	安全運転の実技	20時間以上	実技	新任 運転者	現車	指導運転者								
5月	ゴールデンウィーク 期間中の安全確保	重点項目の周知徹底 シートベルト着用の促進 飲酒運転防止	運動実施と事故防止 バスジャック対策 不審物の確認等	点呼	全運転者	本社	運行管理者	60分						
	安全教育	運行経路の道路状況・交通状況	道路情報、交通情報の把握危険箇所等	机上	全運転者	乗務員 控室	安全統括 管理者 乗務員教育係	120分						
		危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法	危険予測、回避の必要性等											
運転者の適正に応じた安全運転		診断結果に基づいた注意点の指摘等												
6月	点呼	点呼項目「睡眠不足」を追加	乗務員の睡眠不足を乗務させてはならない	点呼	全運転者	本社	運行管理者							
	運行管理者 基礎講習	運行管理者試験資格取得のための講習		講習会	運行管理 補助者		事故対策 機構	1日間						
	安全教育	健康管理の重要性	疾病が要因の交通事故の判例等	机上	全運転者	乗務員 控室	安全統括 管理者	60分						
異常気象時における対処方法		運行管理者及び運転者の措置等												
非常用信号用具、非常口、消火器の取扱い		担当車両の非常用具点検及び各種非常用具の使用法の再確認												
7月	夏の全国交通安全運動	シートベルト着用の促進 飲酒運転防止	シートベルトの装着の案内と目視による確認 飲酒及び睡眠不足・健康状態の確認の徹底	点呼	全運転者	本社	運行管理者	60分						
		安全講習	(バス運行に係る法令) 道路運送法 旅客自動車運送事業運輸規則 運行前・運行後・中間点呼等 日常点検の方法	運転者が遵守すべき事項 貸切バスの運行に関しては運行指示書の携行の義務 乗務記録等・飲酒運転の厳禁 道路状況・気象による危険性等の指示 法律で定められた項目の確実な点検	机上	全運転者	乗務員 控室	安全統括 管理者	60分					
			(義務を果たさない場合の影響) 運転者に対する刑事処分 運転者に対する行政処分	会社への行政処分・営業停止等 人身事故の場合の懲役や罰金など 交通違反での違反点数及び免許取り消し等										
外部講師による講習 ヒヤリハット報告・ドライブレコーダーによる指導等 乗務員安全教育	危険箇所の周知・ドライブレコーダーによる検証 事故を起こさない運転等													
8月	乗務員会議	ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転		机上	全運転者	会議室	安全統括 管理者 運行管理	90分						
		小委員会	事故防止対策会議 運輸安全マネジメント会議					机上		会社 運転者代表	本社	60分 60分		
		秋の全国交通安全運動	子どもと高齢者の安全な通行の確保 シートベルト着用の促進 過労防止等					歩行者最優先の再確認 車内でのマイクによる装着の案内及び目視による確認 労働時間の全般の基準について		点呼	全運転者	本社	運行管理者	60分 60分 60分
9月	安全講習	健康管理の重要性	体調の異常を感じた場合の対応	机上	全運転者	乗務員 控室	安全統括 管理者	60分 60分 60分						
		輸送の安全に関する社内規定の再確認	社内規定を運転者全員に渡し再確認をなす											
		乗降時の乗客の安全確保	乗客の乗降時に停止・発進・加速・減速等											
10月	安全講習	運行管理者講習	運行管理に関する講習	机上	運行管理者	鹿児島自治会館	自動車事故対策機構	終日						
		SASスクリーニング 検査	無呼吸症候群の早期発見・対応	適齢診断時に疑いのある者及び事故発生2回以上の運転者	個人			運輸・交通SAS 対策支援センター						
		車両火災発生時におけるマニュアル 事業自動車を運転する場合に心構え 事業自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本事項 事業自動車の構造上の特性と特性 乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項	乗客の安全確保を主に対策策 消火器・発煙筒・三角表示板の取扱い 安全運行の心構え等 バスに係る法令、安全な運転方法 バスの特性に合わせた運転等 急発進、急加減速、急ハンドルは乗客に負担がかかるのでゆとりある運転等	机上	全運転者	乗務員 控室	安全統括 管理者 乗務員教育係	60分 60分 60分 60分						
旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項	乗降時の安全確保のための注意事項等													
主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況 危険の予測及び回避 運転者の運転適性に応じた安全運転	道路情報、交通情報の把握危険箇所等 危険箇所やそれを回避するための方法等 診断結果により、運転のくせに対する乗務指導													
11月	安全講習	早朝、夕暮れ時、夜間における交通事故防止 飲酒運転の根絶等	3ライト運動と夜行反射材の着用 飲酒及び睡眠不足・健康状態の確認の徹底	点呼	全運転者	本社	運行管理者	60分						
		交通安全講習 サービス向上会議 整備関係 経費削減等	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 接客マナーその他 自動車の点検、整備は保安基準に適合する燃費・スピード・アイドリング等	机上	全運転者	会議室	安全統括管理者 運行管理者	210分						
		事故防止対策会議 運輸安全マネジメント会議	下期交通事故及び原因究明等 安全管理体制の構築、維持の進捗状況	机上	会社 運転者代表	本社	安全統括管理者	60分 90分						
12月	普通救命講座	AED使用等 2回に分けて実施		実地	全運転者	乗務員 控室	鹿児島南 消防署職員	180分						
		乗客の安全確保 雪道・雨天時の走行方法 ドア開閉時の安全確認	急発進、急加減速、急ハンドルは乗客に負担 シートベルト装着の徹底 積雪時・雨天時のスリップ事故と車間距離等 乗降口扉の開閉操作と安全確認	実技	全運転者	現車	整備管理者	予備勤務 班を分け 実施						
		健康診断	健康管理の重要性	健康診断の結果に基づき、生活習慣病の予防・改善	個人	運転者	ヘルスサポート	運行管理者	随時					
1月	安全講習	交通事故に係る運転者生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法	交通事故の生理的・心理的要因等 (過労・飲酒・運転技能の過信)	机上	全運転者	乗務員 控室	安全統括 管理者	60分 60分 60分						
		健康管理の重要性	疾病が要因の交通事故の判例等											
		異常気象時における対処方法	運行管理者及び運転者の措置等											
2月	安全講習	非常用信号用具、非常口、消火器の取扱い 安全性の向上を図るための装置を備えた貸切バスの適切な運転方法	三角停止板・発煙筒・消火器の使用等 衝突被害軽減ブレーキ・運転者異常感知システム・車線逸脱警報装置等の性能等	実技	全運転者	現車	整備管理者	120分						
		運転適性に応じた安全運転	診断結果により、運転のくせに対する乗務指導											
		健康診断	健康管理の重要性							健康診断の結果に基づき、生活習慣病の予防・改善				
3月	安全講習	労働条件労使協定 安全運行のための労使協定 春季全国火災予防運動	労働環境改善会議 事故例：ドライブレコーダー映像使用 車両火災予防の重点的な実施項目	机上	全運転者	乗務員 控室	全員	120分						
		適性診断	運転適性に応じた安全運転							個人	運転者	自動車事故対策機構 ヘルスサポート	安全統括管理者 運行管理者	随時 随時
		健康診断	健康管理の重要性							健康診断の結果に基づき、生活習慣病の予防・改善	個人	運転者	ヘルスサポート	運行管理者